

社員数は？

70人 大阪42人、東京28人。

社員の平均年齢は？

39歳。

男女の比率は？

50…50。

社員の平均在籍年数は？

平均9年 長い人32年 短い人3ヵ月。

ビジネスクリエイターとは。

何を仕事にしている人か？

当社の企画営業職を表わす職称で、外注できない仕事という意味で、得意先や仕事をつくるという使命のもと、お得意先との顧客接点を務め、仕事の入口から出口までを一貫してマネージメントすることを仕事にしています。

MC&Pで成功している人と

うまくいかなかった人の違いはどこか？

好きなことを、あるいは好きに仕事にしているかどうか。あまり頑張るという意識がない人、というべきかもしれません。

好きな人にとっては、仕事にオンとオフの境目がありません。いわば仕

の、後者は顧客開拓に焦点を当てたものです。

もう一つは『経営計画』のPDCAサイクルを回す過程のOJTです。企業の究極の目標は利益です。その利益を合理的、持続的に生み出すために経営計画があり、当社ではマーケティング戦略と利益計画がセットになっています。当社が今日まで

何とかやってこられたのは、この経営計画のPDCA（計画・実行・検証・修正）サイクルを繰り返し回してきたことに尽きます。

従って経営計画のPDCAを回す過程こそが実戦に役立つ専門知識・技能を磨く場になるからです。

新入社員への祝辞（メッセージ）はどんな内容ですか？

履歴書の職歴欄の最初に、当社への入社が書かれることに責任を感じます。生涯続くことなので。

当社は運よく創業以来黒字を続けてきました。運というのは、とても大事なものの。偶然だけではない何か目に見えない力が働いて、物事に大きな影響を与えるからです。勝負ごとに限らず、仕事でも最後にはこの運を味方につけることが必要。

役者なら役をもらわなければ舞台に立てない。コンペでもエントリーされなければ提案もできない。つまり、誰かにチャンスをもたらわなければならぬのです。故にチャンスがもらえる努力をして、自らの運を拓いてもらいたいのです。

どのような人が組織のリーダーに向いていると思いますか？

運の良い、強い人ですね、なんといっても。

事にも遊びがあり、遊びにも仕事に通じる何かがあるんです。だから続けられ、その分上達します。上達するとますます面白くなるというわけです。

なぜ面接で応募者からのインタビューを重視してるのか？

当社の仕事に必要な3つの基礎的能力を見るためです。

1つはお得意先のニーズを把握するためのインタビュー能力。2つめはさまざまな情報やデータを整理して要点をまとめるレポートライティング能力。そして最後は提案を効果的に伝えるプレゼンテーション能力です。そのためインタビューメモの作成から始まる面接試験を通して、3つの基礎的能力を見ようと試みているのです。

社員教育をどのように考えているか？

社員教育の基本は、社員を自社が構築し運営している共同体を担えるように育てることです。

当然社員教育の受益者は、教育を受ける社員ではなく教育を行う側の共同体になります。従って社員にニーズがあるから教えるという性格のものではなく、ニーズがあらうとなかろうと教えなければいけないことは教えなければなりません。

当社の真の強みは、『経営基本システム』を構成する幾多の「打ち手」の組み合わせにあります。従って、仕組みがわかって、一朝一夕に真似ることはできません。実行に時間がかかるからです。まず、それを。

次いで「社史沿革」と「取引開始の経緯」をケーススタディとして読み解く「温故知新」です。いずれも当社が過去に経験した主要な出来事を関係者へのインタビューで構成したのですが、前者は会社全体



人材とは当社にとって必要人と能力。採用は当社のニーズに合う人材を見つけ、採用し、受け入れるプロセス。人事は人材の採用、育成、評価、労務管理など人に関するすべての業務と活動のこと。

いと生まれません。周りになんとかしてやろうと思ってくれる人がいないとチャンスは巡ってこない。チャンスをもらったら後は自分で勝負するしかない。そこは能力、実力の世界なのでそれだけのものを身につけているかどうかです。

もう一つは、リーダーとして何を指すのか。周りの人が理解できるよう分かりやすく表現する能力があるかどうか。社員同士が協力してものごとを進めなければならない組織には不可欠だからです。

パーパスとは何か？

当社が現在直面している重要な問題や経営課題について認識を共有し、パーパス（存在意義）に照らして解決策を議論する勉強会のことです。

当社が創業以来、黒字経営を続けてこられたのは、時々の経営課題を都度当社のパーパスに立ち返って見直してきた結果です。

その証は「経営基本システム」や「社史沿革」「取引開始の経緯」などに残されています。

パーパス塾は、ファシリテータに外部専門家を招聘し、第43期から開講しています。